

NICE

Numazu association for International Communications & Exchanges

Vol.53

発行日 2005年3月31日
 発行者 NICE 沼津国際交流協会
 (企画広報部会)
 所在地 沼津市御幸町16番1号
 (事務局) 沼津市役所地域づくり推進課国際交流室内
 ☎055-934-4717



平成16年度全事業 無事完了!
 平成17年度にむけて...

ふれあい部会

♪青年招へい事業「コーカサス混成地域振興」青年帰路の途へ♪

平成17年1月19日(水)～2月10日(木)国際協力機構(JICA)が、発展途上国を対象に技術協力の一環として、青年を日本へ1ヶ月間招き、それぞれの専門分野別に学ぶと共に、ホームステイなどの幅広い交流を通じて相互理解を深め、信頼と友情を築くことを目的としています。「青年招へい事業」を実施する中で、地方プログラムを沼津国際交流協会が1週間引き受け、今年度コーカサス地域振興(中小企業)の青年12名が来招しました。



“たくさんの素敵な思い出をありがとう”

ホームステイを受け入れて今言えることは、本当にやってよかったということでしょう。

彼はたくさんの素敵な思い出をわたしたちにプレゼントしてくれました。コミュニケーションは全て英語+少しの日本語+多くのジェスチャーでした。覚えたロシア語を試したところ「ロシア語はわかるけど使わない」と言われて、ロシアと彼の国との複雑な関係を説明してくれました。また「グルジア」ではなく自分たちは英語での呼び方「ジョージア」を使っていることも知りました。事前に考えていたより、充実して深い絆が築けたことが本当にうれしかったです。彼は3日間ずっと笑顔で私たちの家族と接してくれました。食事ではおいしい!を連発してこたつで箸を上手に使ってなんでも食べてくれました。歓送会ではあまりの寂しさに家族全員が涙してしまいました。ホームで最後の見送りをしたときは本当の家族が出かけてしまうようで言葉もなく辛かったです。彼のホストファミリーになれたこと、彼と過ごした3日間を誇りに思います。

納屋 拓喜



ふれあい部会

コーカサス青年のホストファミリーとしての3日間

今回、コーカサス地方のアゼルバイジャン青年のホストファミリーを申し込みました。

話せるのはロシア語だけと聞いて、青年が家に来るまでに、日常よく使う言葉だけでもメモにしておこうと、大げさですが心の準備をしていました。前回もそうですが家族に相談せず、私の一存で申し込んだのですが、主人も子供達も協力してくれて、特に主人は、娘が一人出来たように嬉しそうに日本語で話しかけたり、買い物にも一緒に出掛けてくれました。

迎えた日の前日がニガルのお誕生日と知って、息子がケーキを買ってきて、ケーキと紅茶で祝ってあげることができ、喜んでもらいました。

2日目にはお国料理を作って部会長の鈴木さんにも食べてもらいたいと、腕を振ってくれました。

言葉につまってしまうと、お互いに顔を見てニコッと笑うことが度々ありました。中でもすごいなと思ったことは、ニガルのお母さんへのおみやげの服が、私が買った服と色違いの同じ服だったことで大笑いしました。

3日間は短かったけれどたくさん楽しい思い出を残して行ってくれました。

言葉が解らなくても身振り、手振り、心と心が通い合えるものと痛感しました。

芹澤 哲枝



ふれあいスポーツ交流

今年の3月はまだまだ肌寒い日が続いていましたが、13日は晴天に恵まれました。スタッフと一緒にネット張りを手伝う海洋少年団員も参加して、午後1時開催、準備体操で身体を温め、その後それぞれ得意なパートに分かれました。ビーチバレーではサーブに苦しむ人、バドミントンで汗を流す人、それぞれ楽しみました。合間のコーヒブレイクもまた楽しみの一つです。中国やブラジルの言葉も飛び交う国際交流でした。

バレーボール、バスケットボールに時間の経つのを忘れて、“あっ”と思う間に時間が過ぎ、恒例の10人11脚、大綱引き、手の中に入るほどの小さいふわふわボールと大きなバスケットボール2つ計3個を使うメデシンボールが加わって景品獲得戦で終了しました。全員でのお掃除は格好の整理体操になりました。子供14人、幼児4人、外国の方々を含めて大人70人。今年是一般の参加者が少なく感じられましたが、いい汗を流した1日でした。



岳陽部会

春節快樂!!

2月6日(日)沼津市日の出町広場にて、第13回春節祭が開催されました。中国を中心とするアジア各地で行なわれている旧暦のお正月を祝うとともに、在住の外国の方々との交流を目的に毎年行なっています。

今年、沼津市と岳陽市の友好提携20周年記念でもあり、祭を盛り上げる為にメインゲートに会員手作りの大きなアーチを作り、沢山の中国提灯を飾り付け来場者の目を引き付けました。



「春節快樂!!」の掛け声とクラッカー音の合図と共に開会しました。

中国の民族衣装を着ての中国伝統楽器の胡弓演奏、太極拳、太極剣、太極功夫扇、マジックなど何度見ても楽しいショーに来場者も拍手喝采でした。



スープ餃子と油条（中国の揚げパン）、マンゴープリンもますます好評でした。



展示部門では、中国の写真、友好都市岳陽市のパネルや資料、提携20周年記念の訪岳団派遣予定、岳陽部会の活動などが紹介されました。

沼津の企業で研修をしている中国人研修生34名（30名が女性）が日本語と中国語で歌を歌い華やかさを添えてくれました。来場者の中にはこの時期折り良く、協会が受け入れていたコーカサスの青年たちも数名参加し、ほんの少し中国文化に触れることができたようです。アメリカの姉妹都市カラマズー市からの英語教師ご夫妻も東洋のパフォーマンスを熱心に見入り、写真をたくさん撮っていました。最後は恒例の福引で盛会の中に終了しました。

スタッフの皆さま、他部会からお手伝いいただきました皆様、お疲れ様でした。

◆NICE中国語講座(前期)が開催されます。

日 時：4/15～7/29毎週金曜日
全15回（4/29は休講）

場 所：市民文化センター

クラス内容：入門27名（未学習者）

初級27名（発音記号学習経験者）

中級27名（2～3年の学習経験者）

講座時間：入門と初級は19：00～20：30

中級は19：15～20：45

参加費：5,000円（会員は4,500円 テキスト代別）

申込受付：3月23日(水) 8：30から電話で

◆太極拳講座(前期)が開催されます。

日 時：5/30～6/20 19：00～20：30
毎週月曜日 全4回

場 所：市民体育館

参加費：1,500円（会員1,000円）

申込受付：5月10日(火) 8：30から電話で

事務局 ☎055-934-4717

交換留学生

カラマズー部会

カラマズー便り



自室の窓から

恒例の幼稚園での Japan Day でのヘルプをお願いして

Today was Japan Day! I'm exhausted, but it was wonderful and I'm so happy that we could do it again this, my last, year of teaching. I picked up Shohei this morning at the home of his host family. By the time we had arrived at school, I knew that he would be a very special guest for our kindergartners. Not only was he very helpful in the classroom, but he demonstrated some of his karate moves for the children and parents. Everyone was VERY impressed!

異文化を肌で感じて 松本昇平

自分から英語を取ったら何が残るのだろうか…。僕は、ここ、カラマズーでそんなことをよく考えさせられています。日本にいるときは、英語ができると、それが一種のステータスみたいになって、所詮、“できる”ことがいいことだと思っていました。しかし、ここアメリカでは英語は出来て当たり前です。みんなは、日本人ならではのもの、“文化”を要求してきます。折り紙はできる？ 空手知ってる？ サムライは？ こんな会話の中自分はいつも自分に問いかけています。

自分から英語を取ったら何が残るのだろうか…。幸い自分は、長い間、剣道や、空手といった日本の武道をしてきました。日本にいるときは気づかなかったのですが、ここに来てそれがすばらしいことだと知りました。これら“武道”のおかげでたくさんの人に出会いました。自分は、空手を人に教えられるほど、上手ではないのですが、今では空手の基礎やいろいろなことを教えています。自分がここに来たときは、こんなことは考えられませんでした。今では、道場のみんなが、自分の話を熱心に聞いてくれます。時々、ジェスチャーなんかを使ったりして、手取り足取り教えあっています。お互いに、少しでも尊敬しあうことがあれば、心は通じ合うものなんだと肌で毎日実感しています。尊敬の気持ちがあれば、すぐに友達もできることを知りました。

ここ、カラマズーは自然豊かでとてもすばらしい場所です。朝は鳥のさえずりからはじまって、昼間はリスが、わがもの顔で道路を駆け回り、夜中には鹿がうろうろしています。なにもかもが生命感に満ち溢れているすばらしい場所です。花や木々、何をとっても本当にすばらしいところです。アレルギーがある自分にとっては、あまり草花には育ってもらいたくはないのですが…。春夏秋冬、カラマズーは顔を変えます。ここに来たときは夏。木々が生い茂り、緑に覆いつくされていきました。秋、歩けないほどの落ち葉。冬、まつ毛も凍ってしまう極寒です。自分はまだ春は知りません。冬をのぞいては、カラマズーは本当に沼津のようだと思います。自然豊かで、春夏秋冬それぞれの顔を持っていて、まちの人々は、ゆっくりしていて、優しく、本当の姉妹なんだとよく実感します。

これからあと四ヶ月、カラマズーを肌で感じて、吸収して、カラマズーのことをよりいっそう知って、沼津のみなさんに、このすばらしさを伝えたいと思っています。



ホストマザーからのコメント

He is a very pleasant boy and we have enjoyed having him here. Today he went to a kindergarten class for their Japan day. He will be interacting with the little children all day long and helping them learn about Japan. Tomorrow he will be going to speak to some high school students in a nearby town. I think he is being a good ambassador.

ホストファーザー、ブラザーとセントルイスで

国際理解教育部会

●日本語を語る会

沼津市及び近隣地域に在住の外国人を対象に毎週土曜日13:30~15:00市立図書館において開催しております。

国際理解教育部会員からボランティア講師を募り、日本人講師と日本語で会話をする場を提供することで日本語によるコミュニケーションに慣れていただくことを目的に活動しています。

平成16年度は全43回開催されました。



●「日本語を語る会」講師勉強会

平成17年3月6日沼津市民文化センターにおいて総勢35名が参加して勉強会を開きました。

第1部は『日本語の発音について~中国での日本語教育を通して~』と題し、アナウンサーの高橋恵子先生にご講演いただきました。中国で日本語を教えた経験談を交えてきれいで解りやすい日本語を話すコツをお話いただきました。

第2部は田辺典利子先生を講師にお迎えし『14課の導入シラバスを考える』と題し、日本語を教える上での実践的な方法を指導していただきました。参加者からは普段日本語を教える上での悩みや問題点が質問され、先生から適切なアドバイスをいただきました。

この勉強会で得たことを今後の活動に生かしていきたいと思えます。



平成17年度総会

◆総会

- ・日時 平成17年5月14日(土)
18時~19時(予定)
- ・会場 ブケ東海1階 プライートルーム
- ・内容
 1. 平成16年度事業報告・事業決算報告
監査報告
 2. 規約改正
 3. 平成17年度事業計画・収支予算
 4. その他

◆懇親会

- ・日時 平成17年5月14日(土)
19時15分~21時
 - ・会場 ブケ東海1階 ウィンザー
 - ・会費 5,000円
 - ・内容 懇親・アトラクション
(フラメンコギターによる演奏)
- ※当日キャンセルの場合は会費を後日徴収させていただきます。
- 平成17年度分年会費を総会当日会場にて納付していただけます。金融機関に出向くお手間を省くことができますので、ぜひご利用ください。

- 協会ホームページ、ザ・ナイス編集スタッフを募集します。
- 機関誌の編集は3ヶ月に1度、
ホームページの編集は1ヶ月に1度くらいの予定です。
- 興味関心をお持ちの方、ぜひご参加ください。……企画広報部会